

活動の趣旨

近年の雇用環境の変化は、日本型経営の特色である終身雇用、年功序列制度等のあり方に大きな影響を与え、企業の人材戦略に急激な変化をもたらしました。個人が、自らの職業生活設計を踏まえた的確な職業選択や職業能力開発を行なう事が不可欠なものとなり、自らのキャリアを自分自身で考えて行動し、その結果に責任を持つ自己責任時代が到来したといえます。

そんななか、学校や企業でより一層自発的なキャリア形成への取り組みの必要性が高まり、それを支援するキャリアコンサルタントが平成28年に国家資格化されたことで今後ますますキャリア支援という観点が注目されていきます。

私たちは、長年に亘り人事労務管理、営業管理などの経営分野において、人材育成に取り組んできた経験を基礎に、

キャリアコンサルタントとしての実務に

携わった経験を活かし、

平成16年10月、

特定非営利活動法人

キャリアコンサルタント

ネットワーク京都を

設立いたしました。

発足から10数年が過ぎ、今後も社会の公益に寄与して参ります。



Career
Consultant
Network Kyoto

キャリアが必要な時代

時代が求めるキャリア

キャリアとは、夢を実現していく力のこと。一般的に「経験」や「経歴」として用いられますが、単純にそれだけの意味ではありません。

就職してしまえば一生が安泰という時代はもう終わりました。いま、企業が求めているのは、社会人としての基本的なスキル（コミュニケーション力や職業人意識）を持ち、入社後は会社での役割の中で必要な能力や知識をもち続けている人材、つまり常にキャリア形成している人が必要とされているのです。

人生の土台を作り、生き方を磨く

キャリア形成とは、「なりたい自分」をかかげ、それを叶えるためのプロセスをいいます。

やりがいのある仕事を得ること、そして豊かな職業経験を積むために、まずは自分自身の興味・能力・価値観・行動特性、自分自身のおかれた環境などを理解し、希望する職業に就くための能力（エンプロイアビリティ）を身につけていくことです。

よいキャリアを積み重ね、変化する労働市場に対応できる力を養うと共に、今後加速する超高齢社会を見据え、退職後の社会参加の準備をしたり、ライフワークの充実を図るなど、長期的なプランを立て、生涯において自律を目指す心構えも必要な時代です。

自己実現のお手伝い

キャリアコンサルタントの仕事

社会情勢や雇用環境の変化によって仕事で悩む人たちが、自らの力で夢や目標を見つけ、キャリア形成をしていくためのお手伝いをするのが、キャリアコンサルタントです。

CCNKは、キャリアコンサルタントなどの国家資格を保有した会員が活動しております。

悩みを持つ人ひとりひとりが、自ら人生を考え、目標を立てその実現に向けて前進することをサポートする、それがキャリアコンサルタントにできることです。

キャリアコンサルタントが行うキャリアコンサルティングとは、具体的に次の6つの分野から成り立っています。

- ① 自己理解
- ② 職業理解
- ③ 啓発的経験（選択や意志決定の前にやってみる）
- ④ カウンセリング（相談）



- ⑤ 方策の実行（意志決定したことを実行するように支援すること）
- ⑥ 追支援・職場理解（就職先で適応するための支援をおこなう）

これらは自己実現へのプロセスともいえます。

京都発、関西各地へ向けて

CCNKのテーマは「なりたい自分」になるためにキャリア形成支援をおこなっていくことです。

私たちの主たる活動は、仕事のことで悩む人たち（求職中、在学中、在職中の方など）に向け、担当者自身の知識と職業経験を活かしながらの、個人への相談・支援や、学校、職場でのセミナー開催などです。

学校や企業、就労支援機関、地方自治体等への協力

学生に対しては、キャリア形成とスキルアップの大切さを理解できるように、個人やグループに対してキャリアコンサルティングを実践します。

企業では、労働者が主体的にキャリア形成することによって、自分の能力を発揮できる仕事が発見でき、充実した日々を送ることが可能になるよう支援をします。

それによって、企業にとっても従業員の能力に応じた人材配置ができ、各自の仕事に対する意欲向上の効果と相俟って、生産性の向上というメリットもあらわれてくるのです。

また、職業訓練校や地方自治体への就労支援に関する各種業務もご相談ください。

※業務実績等はホームページでご確認いただけます。

